

令和3年度 学校評価(教職員)のまとめと 学校関係者(学校運営協議会委員)評価

評定はA=5 よくできている(8割以上) B=4 おおむねできている(6~7割) 上昇率=昨年度との比較

C=2 改善の余地がある(4~5割) D=1 至急改善の必要有り(3割以下)

項目	具体的な評価の観点	各評価の計				評定	昨年度	上昇率	学校自己評価 分掌別検討会議からの報告	学校関係者評価 (学校運営協議会委員の皆様の見解)
		A	B	C	D					
学校運営	①学校教育目標を念頭において、学年・学級指導にあっていたか	5	18	0	0	4.2	4.6	-0.4		別添参照①
	②校長の学校経営方針を理解して、組織的に教育活動を進めていたか	8	15	0	0	4.3	4.8	-0.5		
	③地域の関係機関、関係団体との連携を強め、教育活動の充実を図っていたか	8	15	0	0	4.3	4.5	-0.2		
	④各種たよりや学校公開を通して、情報発信は効果的に進んでいたか	10	13	0	0	4.4	4.8	-0.3		
学習指導	①教育課程の基本方針(「生きる力」を育む)を理解し、確実な実施に努力できて	6	15	2	0	4.1	4.5	-0.4	・家庭学習の習慣化 ノート配布だけでなく、始めのうちは必要な生徒には簡単な課題も出しながら ・タブレットでの学習 e-ライブラリやe-ボードを使用しての学習には、今年度で慣れてきたので、次年度以降は家庭学習にも応用できれば…、ただ、学習する際にノートも併用する指導もしていきたい。 ・進路、進学への意識づけ 生徒の学習意欲を高める方策として、進路・進学を意識させる必要がある。早い段階で進路のことを考えさせ、学習に対する意欲を高める。	別添参照②
	②各教科、領域において年間計画どおりに進めていたか	10	12	1	0	4.3	4.1	0.3		
	③学習規律の確立に努めていたか(時間を守る・聞き方・話し合いの仕方・美化)	5	16	2	0	4.0	4.6	-0.6		
	④「学力の向上・アクティブラーニングの手法」(学校課題)を図っていたか	3	15	3	1	3.7	4.0	-0.2		
	⑤各教科等において言語活動(発表力・表現力を育てる)の充実を図っていたか	2	13	6	1	3.4	4.1	-0.7		
	⑥情報機器・視聴覚機器や教材・教具・資料などを効果的に使った授業を行って	6	10	6	0	3.7	4.5	-0.8		
	⑦家庭との連携を深め、個々の学習支援を工夫し、学習習慣の確立を図っていたか	2	11	8	0	3.3	4.3	-0.9		
	⑧指導要録・通知表等の評価や記述は適切に行っていたか	15	7	0	0	4.7	4.8	-0.1		
研修	①教科研究研修等を積極的に行い質的向上と指導力向上に努めていたか	5	17	0	0	4.2	4.5	-0.2	・次年度以降のおがわ学の進め方について 本年度は各教科、各学年で年間指導計画の中におがわ学を組み込むことができたので、次年度以降はさらに工夫しながら授業を行えるようにしていく。1時間すべてでなくても構わないので少しずつ進めていく。	別添参照③
	②学校課題の解決に迫る自己研究と実践は進められていたか	7	11	4	0	4.0	4.2	-0.3		
道徳教育	①全教育活動を通して、自分も他人も大切にできる集団作りに努めていたか	9	14	0	0	4.4	4.6	-0.2	・授業で使用した資料(データ)を必ず道徳フォルダーへ入れる(ショートカットキーをつくり、資料を入れる手間も軽減する)。次年度、その資料を次の学年が参考資料とすれば、改善にもなる。	別添参照④
	②自己の生き方についての考え方を深め、道徳的実践力の育成に努めていたか	4	18	0	0	4.2	4.5	-0.3		
	③「道徳の時間」における指導方法の工夫・改善を図っていたか	2	17	1	0	4.0	4.4	-0.4		

生徒指導・教育相談	①生徒指導委員会は適切に運営され、組織的な対応ができていたか	7	15	1	0	4.2	4.7	-0.5	<p>・4月当初の職員会議で、時間をしっかりとって生活のきまりの検討・確認を行う(新しく来た職員の立場で確認する)。</p> <p>・相談室の利用者が増え、吉田さんの負担が大きすぎる。→検討する必要性は感じるが、検討策は見つからない(常駐している生徒を別室で学習させる方法も出たが、そこに人をつけないとできなくなるのではないかと。SCの市川さんも2週間に1回になってしまい、人を増やすのが一番の解決策になるのではないかと)。</p>	別添参照⑤
	②生徒指導委員会や教育相談部会の内容は周知され、情報を共有できていたか	12	11	0	0	4.5	4.7	-0.2		
	③学校生活のきまりを全職員が理解し、生徒に適切に周知され、指導できていたか	5	17	1	0	4.1	4.3	-0.2		
	④情報社会(PC・スマートフォンの使用)における正しい判断や望ましい態度を育てていたか	7	14	1	0	4.2	4.5	-0.2		
	⑤問題行動に対し、組織の一員として報告連絡相談に努め、解決にあっていたか	11	11	0	1	4.3	4.9	-0.5		
	⑥「時を守り、場を清め、礼を正す」指導を通して、遅刻防止、清掃(美化・整理整頓)、挨拶等の生活指導の徹底と家庭との連携による基本的な生活習慣の確立を図っていたか	5	17	0	1	4.1	4.6	-0.5		
	⑦いじめ問題については迅速かつ毅然と対応するとともに、共感的な人間関係を育みながら、一人一人が存在感をもてる学年・学級づくりに努めていたか	15	6	1	0	4.6	4.7	-0.1		
	⑧日常的な教育相談の充実と、全校体制での不登校予防・早期対応及びその対処(電話連絡や来校相談)の充実を図っていたか	12	11	0	0	4.5	4.6	-0		
	⑨機会あるごとに命の大切さについて指導を行っていたか	12	11	0	0	4.5	4.9	-0.3		
	⑩相談員やカウンセラーと連携し、個に応じた指導の充実と努めていたか	12	10	1	0	4.4	4.9	-0.4		
進路指導	①進路指導・キャリア教育を組織的に推進し、生徒の特性、能力を把握し進路指導の充実を図っていたか	4	18	0	0	4.2	4.5	-0.3	<p>・3年間を通じたキャリア教育の流れ</p> <p>キャリア教育の一環として、職場体験は行っていきたい。実施する学年は行事と合わせる必要もあるので、1学年でも2学年でも可。3年間を通じた総合的な学習の時間や特別活動等の計画の中にキャリア教育(進路学習)を組み込んでいく必要がある。(1年:職業、2年:上級学校、3年:進路選択)</p>	別添参照⑥
	②3年間を見通した進路指導・キャリア教育を計画的に推進し、生き方指導の充実と努めていたか	4	16	1	0	4.1	4.4	-0.3		
	③各種学習状況調査や職場体験などを生かし、より充実した進路学習の推進に努めていたか	3	16	2	1	3.8	4.2	-0.3		
特別活動・部活動	①年間指導計画に基づいた学級活動の充実を図り、課題解決能力やコミュニケーション能力の向上を図っていたか	3	17	0	1	4.0	4.4	-0.4	<p>・清掃は以前の形で行う方向で検討したい。(ただしぞうきんは使用せずワイパーで行う)</p> <p>清掃場所などは各場所やクラスで配分して人数を配置するとよいと思う。</p>	別添参照⑦
	②学校行事の質の向上を図り、生徒の達成感や協調性を育み、豊かな人間性の育成を図っていたか	12	11	0	0	4.5	4.5	0.07		
	③美化・清掃活動等の充実定着に努めていたか	5	16	2	0	4.0	4.2	-0.1		
	④学級の生活の充実と向上のための活動に努め、生徒が協力して問題を解決しようとする自主的な活動が行われていたか	7	12	0	1	4.2	4.6	-0.4		
	⑤学習指導要領の内容をふまえた部活動の推進と指導方法の工夫を図り、主体性や充実感の向上を図っていたか。(勝利至上主義、体罰、しごき等の根絶)	14	8	0	0	4.6	4.6	0.04		
	⑥部活動規定(活動時間・保護者との連携等)に基づいた部活動の指導を適切に行っていたか	14	8	0	0	4.6	4.9	-0.3		
	⑦部室、部の備品・消耗品の管理を適切に行っていたか	12	9	0	0	4.6	4.8	-0.2		

安全・健康指導	①生徒事故、教職員事故、施設・設備事故に対する研修を通し、意識が高まり、体制が整っていたか	10	11	2	0	4.3	4.8	-0.6	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会で交通安全指導を行いたい。 ・自転車のルールについては決まっているので適正に適応していく。 違反1回目：指導と家庭連絡 2回目：1週間の使用停止 3回目：1ヶ月使用停止 ・一斉下校時の段差下校による混雑の緩和。(3年下校→5分後に2年下校→5分後1年下校) ・下校指導の車での巡回を行う。(学期に1回程度) ・不審者対応のための校内研修を行う。 ・避難訓練のショート訓練。(昼休みなどばらばらに活動しているときに安全確保の行動を) 	別添参照⑧
	②緊急事態発生時の連絡体制や緊急対応マニュアルを理解し、実践できるよう努めていたか	4	18	1	0	4.1	4.5	-0.5		
	③交通安全教育等を通して交通規則の遵守、マナーの向上を図り、自他の生命を尊重できるように努めていたか	9	14	0	0	4.4	4.6	-0.2		
	④薬物乱用防止教室、避難訓練等を通して、生徒の健康や安全に対する意識の向上を図ると共に、自助・共助の精神を養うことができていたか。	9	13	1	0	4.3	4.6	-0.3		
	⑤保健指導や食育指導を充実し基本的な生活習慣の確立と健康保持の自覚を高めることができていたか	4	19	0	0	4.2	4.5	-0.4		
	⑥安全点検は、定期的、効果的に実施し、改善まで至ったか	10	13	0	0	4.4	4.4	0.01		
教育環境整備管理・会計	①個人情報に関わる書類、USBなどの扱いについて管理体制ができていたか	6	15	2	0	4.1	4.7	-0.6	<ul style="list-style-type: none"> ・耐火書庫は年度末に各学年で必ず確認し、必要でないものは処分する(学習調査やいじめのアンケートが何年もそのままです) ・VHSはもう使わないので、処分する ・処分することに関しては、少なくとも年度末に、教頭か教務が音頭取りをして行う ①処分場にトラックで持っていく日を決めて、それまで主任は台帳を整理しておく ②マル秘書類もそのまま捨てられようトラックを手配する ・年度初めに学年費の予算を立てて、それを月で割ったものを学年費として保護者に提示する。(無駄がない) ・消耗品で必要なものは、事務所に直接申し出てほしい。税金で買っていることを頭に入れて使ってもらえれば、いろいろなものを買ってくれるそうです。 例えば、学年費で買うマジックは、持ち上がりにして、不足分は事務費で賄えます。 ・特別支援の生徒たちの会計処理が大変煩雑です。できるならば、年度当初に予算を出して、必要な分だけ、引き落としでなく、手集金にしてもらえると、全体の会計がスムーズです 	別添参照⑨
	②ガス、刃物、薬品等は、保管場所や台帳など適切に管理されていたか	12	9	0	0	4.6	4.9	-0.3		
	③壊れた箇所、異常箇所等は、適宜担当に報告され、改善されていたか	8	15	0	0	4.3	4.6	-0.3		
	④自己の管理する場所等は、清掃が行き届き、整理整頓ができていたか	4	17	0	0	4.2	4.5	-0.3		
	⑤各教科等の主任を中心に適性な予算執行と備品の管理(台帳整理)と活用ができていたか	7	15	1	0	4.2	4.8	-0.6		
	⑥教材費等の保護者負担の軽減を図ると共に明瞭な会計(会計報告)を行っていたか	10	9	3	0	4.2	4.8	-0.6		

その他 改善点等

別添参照⑩